



令和7年度
天草市立稜南中学校
学校だより



令和7年7月18日
第5号
文責 校長 松原 康近

エンシニタス派遣 代表として頑張ってきて来ます！ ソフトボール大会

明日からの夏休みにおいて、いろんな人が、それぞれに予定が入っていることと思います。日頃学校があっているときはできない経験や体験をする人もいるでしょう。

今から紹介する人たちは、そのような人たちです。そして、学校はもちろん、天草市や熊本県の代表でもあります。

まずは、「天草市姉妹都市教育交流事業」の研修生として、カリフォルニア州にある天草市の姉妹都市エンシニタス市に派遣される人たちがいます。

岡田 日咲さん（3年2組）と松崎 美月さん（3年3組）の2人です。

出発は7月29日（火）で、8月7日（木）に帰国予定です。出発前後は市長訪問があったり、帰国後はレポート提出があったりと、いろいろ忙しいようですが、きっとそれをも凌ぐ貴重な経験が待っていることと思います。まずは、自分自身が「経験したことのないことを経験することを思いっきり楽しんで」ほしいと思います。

そして、是非“伝道師”になってほしいです。エンシニタス市の素晴らしさ、アメリカでの生活での感動したことなど、いろんな人に伝えてほしいです。

次に、全日本中学生男子ソフトボール大会（8月2～4日）と全九州中学生男子ソフトボール大会（7月20、21日）に出場する人たちを紹介します。

平木 暖士くん（3年2組）、松元 大芽くん（3年3組）、立川 潤くん（3年3組）の3人です。

3人は、野球部の傍ら、天草ジュニアソフトボールクラブでも活動していて、この度、上記の大会に出場します。自分の力を精一杯発揮してきてほしいです。



是非同じ思いで！ 子どもの命は大人が守る

いよいよ夏休みとなります。子供たちが楽しみにしていることはたくさんあるのではないのでしょうか。祭りや水泳、釣り、親戚の集まりなど様々です。友だち同士で出かけることもあることでしょう。

しかし、いろんなところに危険が潜んでいます。

夏のシーズンは、天草は交通量が増すので、交通事故の確率が上がります。場合によっては、どんなに注意をしても巻き込まれることもあります。出かける際は、大人も子供も注意しすぎるくらい注意していただきたいと思います。

交通の事故と同じくらい心配なのが“水難事故”です。夏休みの生活心得には、「海や川などでの遊泳・水遊びは、保護者同伴でお願いします。（※「夏休みのしおり」より）」と示しております。決して子供たちだけで海や川に行き行って泳いだりしないように伝えております。

今年もすでに全国では数名の小中高生が海や川で尊い命を失っています。そんなことを稜南中学校では絶対起こしたくありません。

私たちは、『命に関わる』ことについての指導は、妥協いたしません。ルールを守れないときは、厳しく指導することもございます。それは、『子供たちの命を失いたくない』からです。

部活動や学習会、当番活動などで学校に来る機会もありますが、基本的には、夏休みは「ご家庭に返す」期間です。是非、保護者や地域の皆様も、学校の思いや方針をご理解いただき、子供たちの命を守るために、同じ思いでご指導やご声掛けをしていただければと思います。

よろしくお願いいたします。